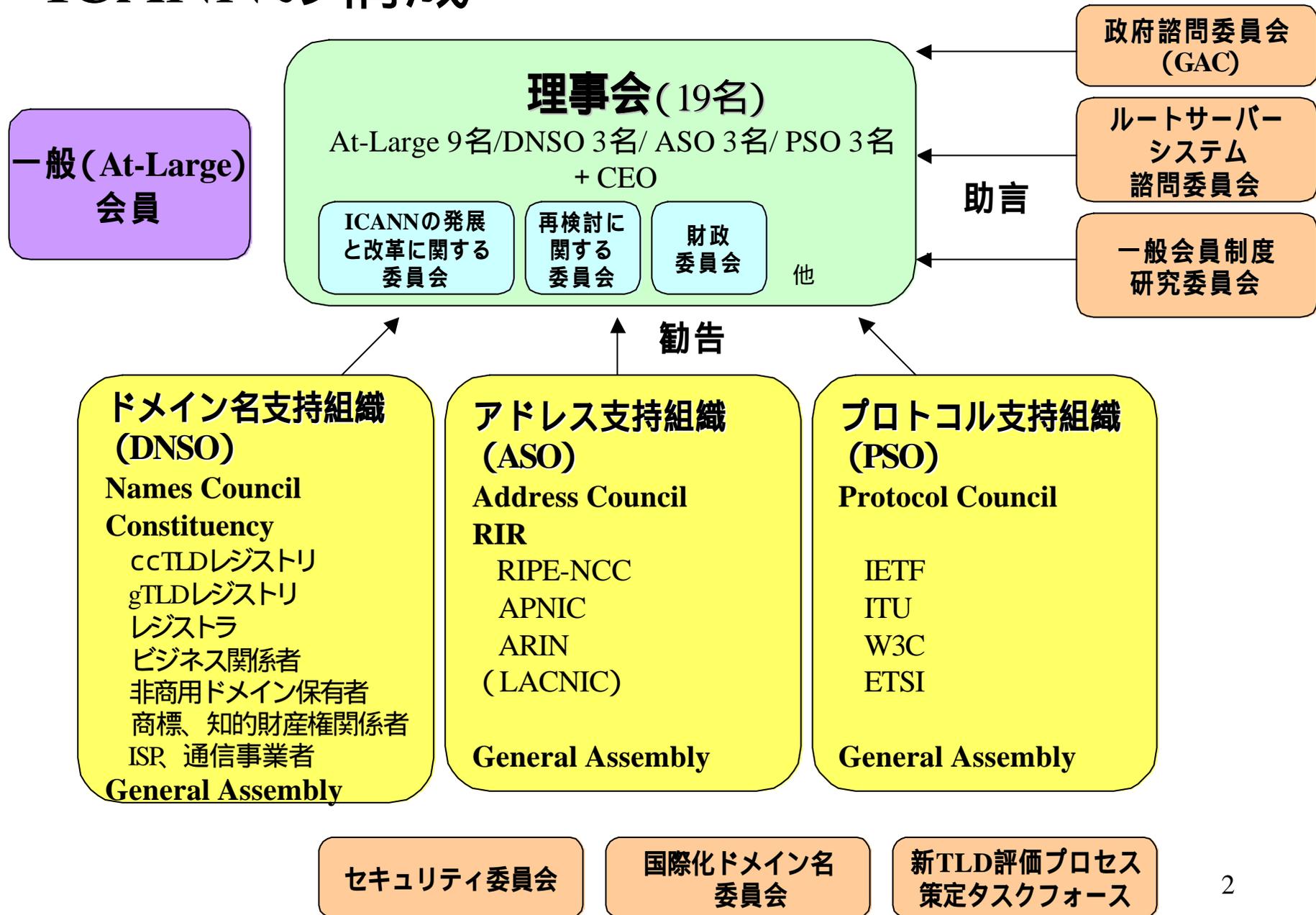


ICANNアキラ会議 概要報告

2002年4月24日
ICANN報告会

(社)日本ネットワークインフォメーションセンター
入交尚子
nao@nic.ad.jp

ICANNの構成



主な会議スケジュール

期間：2002年3月10日～14日

於：アクラ(ガーナ)

10日 ccTLD 部会 (Constituency) 会合

11日 DNSO部会別会合

12日 DNSO総会

キーワードサービス等に関する特別講演

DNSO代表委員会 (Names Council)

13日 一般討論会 (Public Forum)

14日 理事会

今回の会議の特色

- 直前にICANN事務総長から出されたICANN改革提案に対する困惑
- DNSOの低迷
 - Names Council(代表委員会)の機能低下
 - 各タスクフォースの活動鈍化
- ccSO(ccTLDレジストリの支持組織)
結成の動きも進展なし

主な理事会決議事項

1. 一般 (At-Large) 会員制度について
研究委員会 (ALSC) の勧告書への対応
2. ICANNの発展と改革に関する委員会の設置
3. .org の再委任について
4. .infoの凍結ドメイン名(国・地域名)の取り扱いについて
5. 新RIR(地域インターネットレジストリ)の認定

決議1：一般 (At-Large) 会員制度について

[背景]

- 2001/11/5 一般会員制度研究委員会 (ALSC) が理事会に最終報告書を提出
 - 提案内容: At-Large支持組織の設立、会員資格を「個人ドメイン名保有者」とする、2002年末までに選挙によって世界6地域から6名のAt-Large理事を選出する、など
- 2001/11/15 L.A.での年次会議にて以下を決議
 - 委員会の設置期間を2002年3月のアクラ会議まで延長し、各提案の実行可能性についての調査検討を行う
 - アクラ会議までに何らかの意思決定を行い、2002年秋の年次会議までに新At-Large理事選出を果たせるようにする など
- 2002/3/13 アクラ会議 一般討論会にて、委員会が実施計画書を発表

[今回の決定]

- 一般ユーザーがICANNプロセスへ有意義な参加を果たすための仕組みは保持すべき
- その仕組み作りについては、ICANN改革に含めて検討する

理事の大半は、グローバルなオンライン選挙の実施に懐疑的

現行At-Large理事の任期(2002年秋の年次会議まで)終了後の対処については、一切言及されず

決議2: ICANNの発展と改革に関する 委員会の設置

[今回の決定]

- 2001年11月に理事会内に設置された「構造改革委員会」の名称を「ICANNの発展と改革に関する委員会」に変更
- 委員会はICANN改革の枠組みとスケジュールを2002年5月31日までに理事会に提出
- ICANN改革に関するパブリックコメントを募集・公表する

コメント募集アナウンス(日本語訳)

<http://www.nic.ad.jp/ja/translation/icann/20020327-announcement.html>

決議3: .org の再委任について

[背景]

- 1999/11 ICANN-NSI間 レジストリ契約 (.com, .org, .net)
契約期間を4年間とする。ただし、18ヶ月以内にレジストリ・レジストラ業務を分離し、一方を他組織に移管した場合は、さらに4年間延長(2007年まで)
- 2001/5 ICANN-VeriSign, Inc. (元NSI) 間 契約改訂
VeriSignは、2002年12月31日に.orgレジストリ業務を終了
(レジストリ・レジストラ分離と引き換えにした形)
- DNSOにて運営移行に伴う諸問題を検討、2002年2月に
報告書を発表
 - 提案内容：新レジストリは非営利組織とする
.orgドメイン名の登録資格要件はなしとする
など

[今回の決定]

- 2002年6月のブカレスト会議までに新レジストリの申請募集・評価を行い、理事会へ報告書を提出する（申請受付期間は30日間）
- 合わせて申請料の検討も行う

申請は営利・非営利を問わずいかなる組織も可
2002年5月20日に新レジストリ正式募集開始予定

ICANNアナウンス(原文)

<http://www.icann.org/announcements/announcement-22apr02.htm>

決議4: .infoの凍結ドメイン名(国・地域名)の 取り扱いについて

[背景]

- 2001/9 モンテビデオ会議にて、政府諮問委員会 (GAC) からの勧告を受け入れ、.info における国・地域名の登録(329件)を2002年3月のアクラ会議まで暫定凍結することが決定
- 2001/11 L.A.での年次会議にて、インターネットの国名検討グループ(ICNG)が設置。凍結ドメイン名の処置について検討の後、報告書を提出

[今回の決定]

検討グループによる以下の勧告を採択:

- 329の凍結ドメイン名を、当該国/地域の政府に解放する
- 利用に際しては、GACの策定ポリシーに従う
- GACに対し、政府専用のトップレベルドメイン新設の可能性を調査・検討するよう依頼

決議5：新RIR（地域インターネットレジストリ） の認定

[今回の決定]

- LACNICをラテンアメリカ・カリブ海地域のRIRとして
暫定的に認定
 - 既存のRIR：APNIC(アジア地域)
ARIN(北米・南米・サハラ以南のアフリカ地域)
RIPE NCC(ヨーロッパ・北アフリカ地域など)
- ARINからの移行完了をもって正式に承認の予定

その他の決議事項

1. .pro レジストリ契約の承認
2. ドメイン名削除後の削除取消可能期間設定について検討するためのグループを結成
3. セキュリティ委員会のチャーター(活動規定)を承認
4. 独立審査パネル指名委員会の終了

など

今後のICANN会議予定

- ブカレスト会議(ルーマニア)

2002年6月24～28日

- 上海会議(中国)

2002年10月22～26日